

令和7年7月4日 受 付 肝付町議会事務局 第265号	議長	局長	次長	係長
	電子	電子	電子	電子

委員会会議録

(議会広報委員会)

1. 日 時 令和 7 年 7 月 2 日 (水)
午前 9 時 30 分開議～ 午前 10 時 57 分散会
2. 場 所 第1委員会室
3. 出席委員 松元、恒吉、前原、宮後、吉原、富永、柳 計 (7) 名
4. 事務局職員 西森智和
5. 説明員 なし
6. 参考人 なし
7. 会議に付した事件
 - 1) 議会だより【76号】(令和7年7月発行)の編集
 - 2) 経過と今後の流れ
 - 3) 議会議員定数条例改正に伴う規定等の改正について
 - 4) その他
 - ・第40回町村議会広報全国コンクールの実施について
 - ・東串良町議会 広報広聴常任委員会の研修視察について
8. 議事の経過概要
 - 表紙写真について:
 - 稲穂の写真について、まだ良い写真が撮れていない。
 - 稲穂に咲く小さな花の写真も提案されたが、黄金色の稲穂が垂れている写真が良いとの意見。
 - 締切: 7月18日の夕方までに各自で写真を提出することになった。
 - 議員派遣の掲載について:
 - これまで詳細に掲載していなかった議員派遣について、透明性を高めるため掲載する方向で検討。
 - 派遣の目的や成果も併せて報告することで、読者の理解を深めることが期待される。
 - 金額の表記について:
 - 「万円」と「千円」の単位表記が混在しており、読みにくいとの指摘があった。
 - 「万円」単位に統一し、「1,000」などの表記は使用せず、読者が混乱しないようにすることで意見が一致した。
 - 文末表現の統一:
 - 「です・ます」調と「である」調が混在しているため、「である」調に統一する方向で進めることになった。
 - 読者に親しみやすさを与える一方で、公式な報告書としての体裁を保つため、表現の統一が重要であるとの意見が出された。
 - NHK受信料に関する補足説明:NHK受信料のあとに(未払分含む)を追加したらとの意見が出された。
 - 一般質問のレイアウト:

- 質問が複数ある場合、現在のレイアウトでは見にくいとの意見があった。
- 解決策の決定:** 質問ごとに見出しを分けるか、縦書きと横書きを組み合わせるなどの改善案が検討された。
 - **文字サイズ:** 見出しは大きく、本文は少し小さくする。
 - **レイアウト:** 縦書きを基本とし、必要に応じて横書きを組み合わせる。
- 傍聴者との意見交換会:** 原稿を作成し追加する。
- 議会議員定数条例改正に伴う規定等の改正:** 今後、議会運営委員会で協議検討する。
- 第40回町村議会広報全国コンクール:** 応募することに対して意見なし。
- 研修視察:** 東串良町議会広報広聴常任委員会の研修視察がこのあと行われる。

決定事項

1. **表紙写真:** 7月18日を締切とし、各自が撮影した写真を提出する。
2. **金額表記:** 全て「万円」単位に統一する。
3. **記事末尾:** 全て「である」調に統一する。
4. **NHK受信料:** 「（未払い分を含む）」の補足説明を追記する。
5. **一般質問レイアウト:** 次回から見出しを分けるなど、見やすいレイアウトに変更する。
6. **次回定例会のカレンダーを追加:** 鹿屋市議会だよりを参考に作成する。
7. **今後のスケジュール:**
 - 7月2日午後: 業者へ原稿を提出。
 - 7月9日頃: 初校が完成予定。
 - 7月11日: 次回広報委員会（10時～）で最終確認を行う。
8. **第40回町村議会広報全国コンクール:** 応募することで決定。意見などあれば事務局に連絡をお願いします。

まとめ

今回の会議では、議会広報のさらなる質の向上を目指し、レイアウトや表現の統一について活発な議論が行われた。特に、読者の視点に立った分かりやすさを重視し、具体的な改善策が決定された。今後は、これらの決定事項を反映させ、より多くの住民に読んでもらえる広報誌を作成していくことを確認し、会議を終了した。

・次回開催日：7月11日（金）午前10時から

議会広報委員長 松元 健作



令和7年7月14日 受 付 肝付町議会事務局 第319号	議長	局長	次長	係長
	電子	電子	電子	電子

委員会会議録

〔 議会広報委員会 〕

1. 日 時 令和 7 年 7 月 11 日 (金)
午前 10 時 00 分開議～ 午前 11 時 20 分散会
2. 場 所 第1委員会室
3. 出席委員 松元、恒吉、前原、吉原、富永、柳 計 (6) 名
欠席：宮後
4. 事務局職員 西森智和
5. 説明員 なし
6. 参考人 なし
7. 会議に付した事件
 - 1) 議会だより【76号】(令和7年7月発行)の編集
 - 2) 経過と今後の流れ
 - 3) その他
 - ① 第40回町村議会広報全国コンクールの実施について
 - ② 議会広報研修会について
8. 議事の経過概要
 - 1) 議会だより【76号】(令和7年7月発行)の編集
- 表紙写真の選定
 - 委員から、実りを迎える前の青々とした稲穂の写真や、稲の花の写真などが候補として提案された。
 - 複数の候補の中から、読者にとって魅力的で季節感のある写真を選ぶ方向で議論された。
- 紙面レイアウトの修正
 - 採決状況の表記: 各議案の採決結果を示す印鑑(「可決」「承認」など)が、5ページの一覧表と内容が重複するため、紙面の煩雑さを避けるために削除することが提案された。
 - 一般質問ページの構成: 全体的な品質
 - カレンダーページの配置: 上記の移動に伴い、15ページが空くため、最終ページに掲載されている「会期日程」と「議員派遣」のカレンダーを15ページに移動させることが提案された。
 - 一般質問の見出しレイアウト: 松元議員の質問ページについて、見出しと本文のレイアウトが気づらいとの指摘があった。次回に向けて、質問の見出しを縦書きにするなど、統一感と見やすさを向上させる改善案が議論された。
- 記載内容の明確化
 - 欠席理由の明記: 採決状況の表で「欠」と記載されている議員について、読者の理解を助けるために欠席理由を明記すべきとの意見が出された。「弔慰のため」や「体調不良のため」など、具体的な理由を個人名と共に記載する方向で協議された。

- **補正予算関連の写真掲載:** 補正予算で計上された事業（やぶさめ、学校改修、漁業支援など）について、関連する写真を掲載し、読者の関心を引く工夫をすることが提案された。

2) 経過と今後の流れ

- **次回開催（2回目の確認）**

- 次回の委員会は7月18日（金）午後1時30分から開催することが確認された。

3) その他

- ① 第40回町村議会広報全国コンクールの実施について

- 例年通り、完成した議会だよりを全国広報コンクールに応募することが確認された。

- ② 議会広報研修会について

- 日程調整をお願いし確認された。

決定事項

- 表紙写真は18日までに最終決定する。
- 議員の欠席理由は、個人名と共に具体的な理由を※印で記載する。
- 紙面の余白には、補正予算に関連する写真の掲載を検討する。

まとめ

今回の委員会では、議会だより第76号の編集方針について多角的な協議が行われた。特に、読者の視点に立ち、より分かりやすく、関心を引く紙面作りを目指すための具体的な改善点が議論された。表紙写真の選定から、レイアウトの微調整、記載内容の明確化に至るまで、活発な意見交換がなされた。今後は、決定事項を反映させた修正案を基に、次回の委員会で最終確認を行う予定である。

- 次回開催日：7月18日（金）午後1時30分から

議会広報委員長 松元 健作



令和7年7月18日 受 付	議 長	局 長	次 長	係 長
肝付町議会事務局 第362号	電 子	電 子	電 子	電 子

委 員 会 会 議 録

〔 議会広報委員会 〕

1. 日 時 令和 7 年 7 月 18 日 (金)
午後 1 時 30 分開議～ 午後 2 時 40 分散会
2. 場 所 第1委員会室
3. 出席委員 松元、前原、吉原、富永、宮後、柳 計 (6) 名
欠席：恒吉
4. 事務局職員 西森
5. 説明員 なし
6. 参考人 なし
7. 会議に付した事件
 - 1) 議会だより【76号】(令和7年7月発行)の編集
 - 2) 経過と今後の流れ
 - 3) その他
8. 議事の経過概要
 - 1) 議会だより【76号】(令和7年7月発行)の編集

表紙写真の選定

- 複数の候補写真の中から、委員長が提出した「稲穂の花」の写真が提案された。
- 多くの住民が見る機会の少ない写真であり、インパクトが強いという意見で一致した。

各記事の写真およびレイアウト

- 漁業継続支援対策事業: 町内で唯一操業している巻き網漁船の写真を使用する。キャプションで、この船が最後の1隻であることと、補助金が漁船保険料の一部助成であることを明記する方針が示された。
- 内之浦小学校改修工事: 工事の概要について、主な内容(外壁・屋上防水改修、トイレのバリアフリー化、段差解消)を記載することが提案された。
- 一般質問ページ: 縦型の新レイアウトについて、答弁部分の文字が薄く読みにくいとの指摘があり、文字を太くするなど視認性を高める方向で調整することになった。
- 裏表紙: 傍聴案内や意見交換会の報告について、レイアウトを調整し、より見やすくする案が示された。

配布日程に関する課題

- 配布委託業者から、他の広報物との配布時期が重なり負担が大きいと、議会だよりの配布を1週間遅らせてほしいとの要望があったことが報告された。

議会基本条例の掲載

- 新たに制定された議会基本条例は「住民との約束」であるため、議会だよりに掲載すべきだとの提案がなされた。
- 次号(9月号)で特別ページや別刷りとして掲載する方法を検討することになった。

2) 経過と今後の流れ

3回目の確認（業者より納品）：7月23日（水）

- ⇒ 納品後、各委員へ周知をする。
- ⇒ 最終的には委員長一任とする。

最終入稿：7月25日（金）

- ⇒ 業者へ確認をしたところ、29日（火）の配付となると、印刷の関係で23日（水）の夕方までとしていただきたい。

3) その他

決定事項

- 表紙: 委員長から提出のあった写真を採用。
- 漁業継続支援対策事業: 提案された写真とキャプションを採用する。
- 内之浦小学校改修工事: 工事概要を記載する。
- 一般質問ページ: 答弁部分の文字を太くし、読みやすさを改善する。
- 最終ページ: 傍聴者のこえ・編集後記などのレイアウトを調整する。
- 発行日: 当初予定通り7月29日（金）に発送する。配付委託業者については、「議会だより」を町民へ早く届けることにしているので、一週間ずらすことはできない。委託業務としていることから、理解してもらう。
- 次回議題: 議会だより（9月発行）より、議会基本条例の掲載方法を協議する。

まとめ

今回の委員会では、次号の議会だよりの編集方針が固まった。特に、表紙写真の選定や各ページのレイアウト修正により、住民にとってより分かりやすく、魅力的な広報誌を目指すことで意見が一致した。また、配布の日程を改めて確認し、議会だよりの迅速性を確認した。

次回は、議会基本条例の掲載方法を協議し、さらなる議会の透明性向上に繋げていく。最終校正は各委員へ周知し、最終的には委員長へ一任することが確認された。

・次回開催日：—月—日（—）—時—分から

議会だより【76号】（令和7年7月発行）の編集については、本日で終了。

議会広報委員長 松元 健作



令和7年9月24日 受 付 肝付町議会事務局 第 342 号	議 長	局 長	次 長	係 長
	電子	電子	電子	電子

委 員 会 会 議 録

〔 議会広報委員会 〕

1. 日 時 令和 7 年 9 月 19 日 (金)
午後 1 時 55 分開議～ 午後 2 時 20 分散会
2. 場 所 第1委員会室
3. 出席委員 松元、前原、恒吉、富永、宮後、柳 計 (6) 名
欠席：吉原
4. 事務局職員 西森
5. 説明員 なし
6. 参考人 なし
7. 会議に付した事件
 - 1) 議会だより【77号】(令和7年10月発行)の編集
 - 2) 経過と今後の流れ
 - 3) 閉会中の継続調査について
8. 議事の経過概要
 - 1) 議会だより【77号】(令和7年10月発行)の編集
 広報誌の構成と担当割り当て
 各ページの担当者が以下の通り決定された。
 - ・表紙
 - 波野小学校から届いた絵を候補とし、10月7日の委員会で正式に決定する。
 - ・2ページ：臨時会報告
 - 担当：恒吉委員。
 - 内容は補正予算3号についてまとめる。
 - ・3～5ページ：定例会まとめ
 - 担当：前原委員・恒吉委員が担当することになった。
 - 内容は条例改正など、定例会全体のまとめを掲載する。
 - ・8～11ページ：一般質問
 - 4名分の一般質問を掲載する。
 - ・12～15ページ：決算特別委員会報告
 - 担当：松元委員・前原委員が担当することになった。
 - 委員会での報告内容を抜粋して掲載する。
 また、付帯決議についても1ページを使って強調して掲載する方針が示された。
 - ・16～17ページ：常任委員会活動報告
 - 総務文教委員会と産業厚生委員会の活動報告を掲載する。
 - 大崎町への視察報告もこのページに含める。
 - ・18ページ付近：研修会報告
 - 前回号に掲載できなかった、7月2日に実施した東の広報常任委員会との研修会について、スペースを見ながら半ページ程度で掲載する方向で調整する。
 - ・19ページ：傍聴者の声・編集後記
 - 「傍聴者の声」は、富永委員担当することが決まった。
 - 「編集後記」は、宮後委員が担当することが決まった。

2) 経過と今後の流れ

- 10月28日の発行を目指すため、今回は非常にタイトなスケジュールで進行する必要があることが確認された。一般質問の文字起こし原稿が9月30日に届いてから、実質3週間ですべての作業を完了させる必要がある。
- 上記を踏まえ、今後のスケジュールが以下の通り決定された。
 - 記事原稿の提出期限：10月6日（月）まで
 - 次回委員会（各担当記事のチェック）：10月7日（火）10時より
 - 次々回委員会（仮刷り校正）：10月14日（火）10時より
 - 最終入稿期限：10月21日（火）：印刷業者へ
 - 発行予定日：10月28日（火）
- 10月14日の委員会以降に再度集まる必要があるかは、14日の進捗を見て判断する。また、作成期間が短いことから、チャットにてお知らせをするので、各自でチェックをお願いしたい。
- 紙面レイアウト：読者の目を引く見出しや配置の工夫が必要であるとの意見が出された。一般質問のページについては、前回同様に見出しの下に縦書きでサブタイトルを入れるレイアウトを継続することが確認された。

3) 閉会中の継続調査について

- 「議会だよりに関する調査」として、閉会中の継続調査とすることが確認された。

決定事項

- 発行目標日：10月28日を発行目標とすることが決定しました。これに伴い、一般質問の文字起こし原稿が届く9月30日から実質3週間という非常にタイトなスケジュールで進行することが確認されました。
- 各種期限：
 - 記事原稿の提出期限：10月6日（月）
 - 最終的な入稿期限：10月21日（火）
- 今後の委員会開催日程：
 - 10月7日（火）10時より：各担当記事のチェックを行う。
 - 10月14日（火）10時より：仮刷りの校正を行う。
 - 10月14日以降の再度集まる必要があるかは、14日の進捗状況を見て判断する。
- 広報誌の構成と担当割り当てについては、上記のとおり決定
- 紙面レイアウト：
 - 読者の目を引く見出しや配置の工夫が必要であるとの意見が出された。
 - 一般質問のページについては、前回同様に見出しの下に縦書きでサブタイトルを入れるレイアウトを継続することが確認された。
- 閉会中の継続調査
「議会だよりに関する調査」とすることが決定。

まとめ

今回の広報委員会は、次号の広報誌発行に向けた最終の委員会として開催されました。会議の冒頭で、発行までのスケジュールが非常にタイトであるという点が最大の懸念事項として共有されました。一般質問の文字起こし原稿が9月30日に届いてから、10月28日の発行を目指すには実質3週間しかなく、迅速な作業が求められる状況です。この厳しい状況下で、発行が翌月（11月）にずれ込まないように、委員全員の協力が要請されました。

会議では主に、今後のスケジュール、広報誌の構成と担当者の割り当て、そして紙面のレイアウトについて議論が行われました。